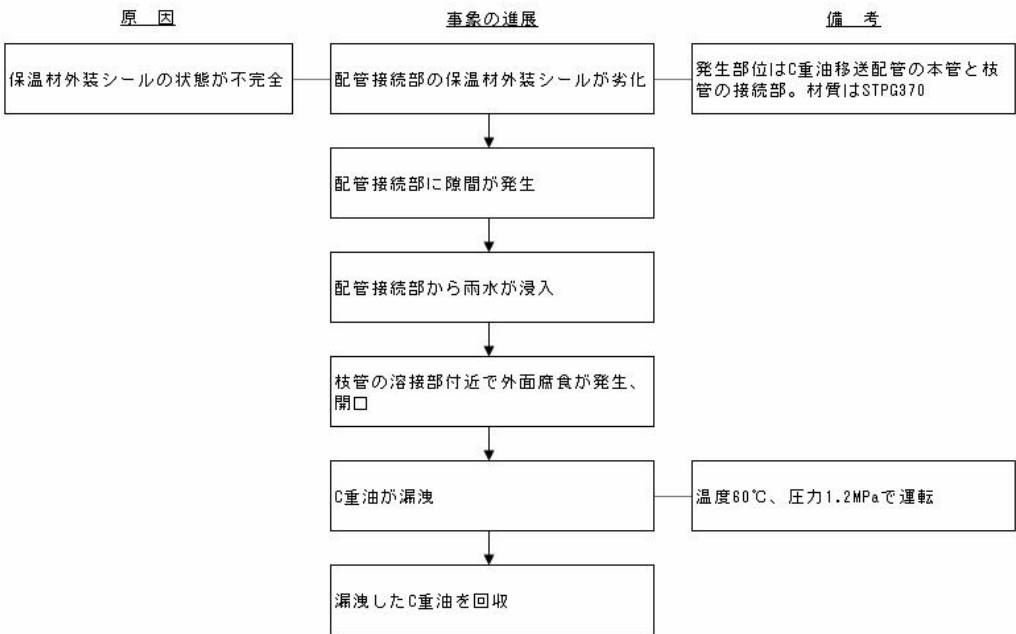




C重油移送配管の外部腐食による漏洩

事象進展図

00013	C重油移送配管の外面腐食による漏洩
発災年月日	2002年12月10日
装置	貯蔵・入出荷設備
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中（間歇運転で停止中）
特徴	配管接続部の保温材不良による雨水の浸入、腐食、重油漏洩



再発防止対策
保温材雨じまい不良箇所の点検補修

安全専門家のコメント
保温配管の外装板金の雨じまい（雨水浸入防止）の難しい場所は配管の振動等で緩むので、雨水が入らないよう維持管理する。保温配管の雨などによる外面腐食の例は非常に多いが、意外に保温板金不良などが保守の対象から洩れている場合が多い。

引き金事象発生の原因
・配管接続部の保温材外装シールの劣化による雨水浸入

事故の引き金事象
・枝管溶接部付近の外面腐食による開口

事故に関係した直接・間接要因
《保守・点検要因》外装シールの保守・保全不良
《工事・施工要因》外装シールの施工管理不足



C重油移送配管の外部腐食による漏洩

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

- ・ 消防庁、製油所所有の移送取扱所移送配管からの重油漏えい事故、危険物に係る事故事例 - 平成14年、P.1354-1357
- ・ 石油精製工場の移送取扱所における重油漏えい事故、危険物施設等の災害事例集、P.228-236、2005年

▶ 添付資料



[図 C重油移送配管漏洩箇所](#) (46 KB)

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 配管 > パイプ

▶ 関連情報